



平成 27 年 4 月 6 日

各 位

会社名 ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 上田 真
コード番号 3222 東証第1部
問い合わせ先 経営戦略部長 三吉 精司
TEL 03-3526-4770

「ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社」

中期経営方針のお知らせ

当社は、「中期経営方針」を策定しましたのでお知らせいたします。

記

当社では、株式会社マルエツ、株式会社カスミ、マックスバリュ関東株式会社 3 社の統合シナジーによる新たな価値創造を、「Health(健康)」、「Community(地域社会)」、「Value(価値)」の 3 つの視点から具現化し、地域のお客さまにご提供できるよう取組んでまいります。

中期経営方針の基本方針、基本戦略、業績目標については次の通りです。

1. 基本方針 「統合シナジーによる新たな価値創造」
2. 基本戦略
 - (1) 新たな商品価値の創造
 - ①NB 商品・海外商品の共同調達 ②首都圏のお客さまのニーズに合わせた SM 仕様の商品開発
 - ③効果と効率を最大化する生鮮加工センターの設立
 - ④出店戦略を見据えた共同複合センターの設立
 - ⑤既存センターの共同利用による納品体制の最適化 ⑥顧客満足を高める定期的な共同販促
 - (2) 新たなサービスの創造
 - ①マーケティング分析情報の共有化 ②効果を最大化する決済機能の導入
 - ③インバウンド需要の取込み ④首都圏の店舗網を活用したオムニチャネルの推進
 - ⑤地域に根差した新たなサービスの提供 ⑥環境社会への貢献に向けた事業の推進
 - (3) 次世代を担う人財の育成
 - ①SM に必要な教育体制の構築 ②経営幹部育成の為の能力開発 ③人財交流
 - (4) 経営効率の改善
 - ①情報の共有化及び資材等の共同調達によるコストの抑制 ②各種契約内容の精査と集約
 - ③既存センターの共同利用と情報共有による効率化
 - ④店舗運営におけるトータルオペレーションコストの最適化 ⑤間接部門の機能集約
3. 業績目標

平成 30 年 2 月期の目標数値	営業収益	7,200 億円
	営業利益	160 億円
	ROE	6.0%

4. 添付資料 中期経営方針説明資料

以 上

～統合シナジーによる新たな価値創造～

【U.S.M.Hの基本理念】

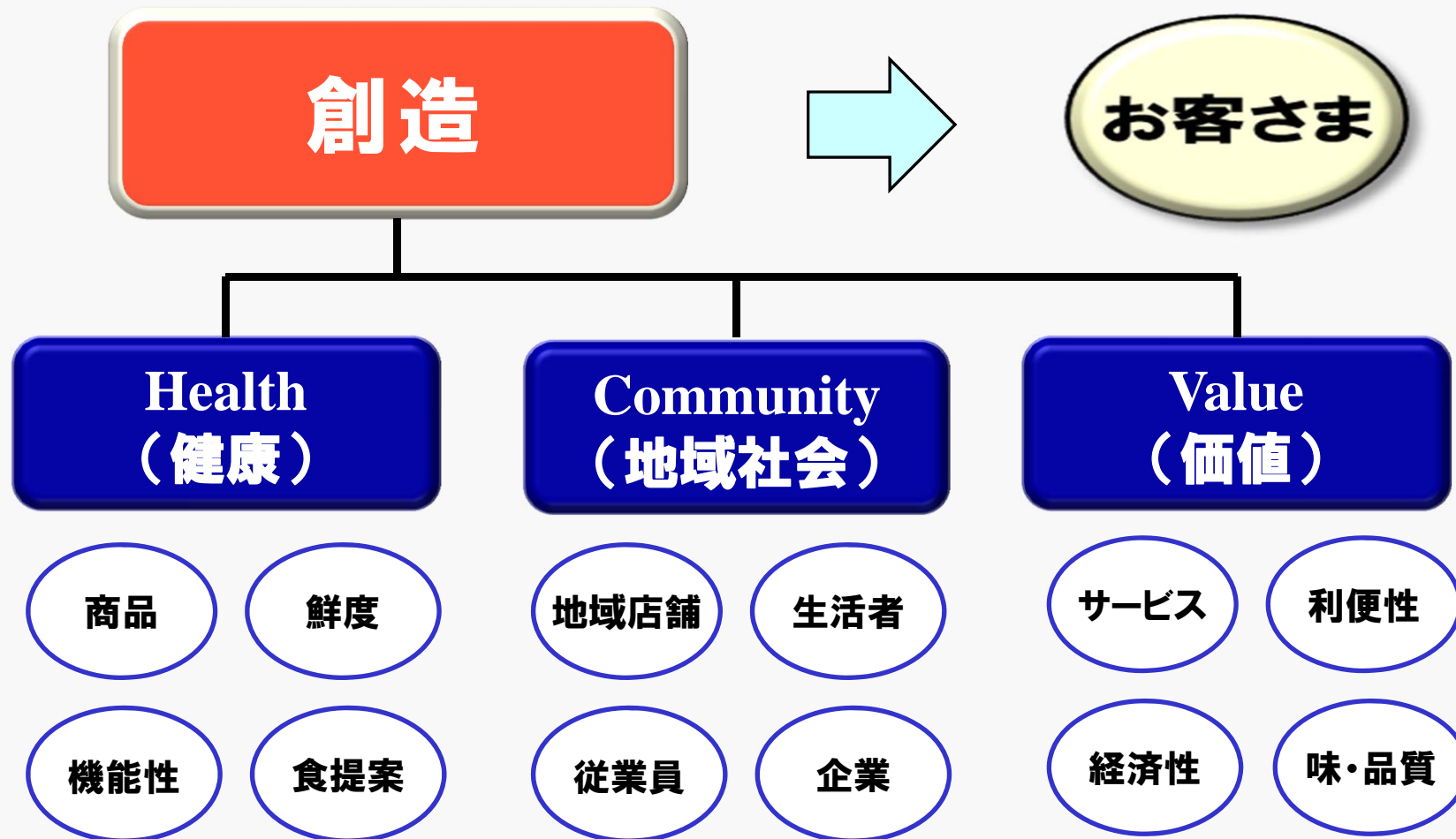
- ①お客さまの豊かで健康的な食生活に貢献します
- ②地域の発展と繁栄を願い、地域に深く根ざした企業となります
- ③常に革新と挑戦を続け、時代に適応する企業であり続けます

【目指す姿(ビジョン)】

- ①多様なライフスタイルに最適な商品やサービスを提供し、お客さまの豊かで健康的な食生活の実現に貢献します
- ②従業員の能力の育成・活用や人材の交流を進め、全従業員が自らの成長を実感できる企業風土を目指します
- ③参画事業会社の企業価値を最大化し、永続的に発展(成長)し続けます
- ④お客さまのためにビジネスパートナー(お取引先さま)と公正な取引を通して新たな価値を創造します
- ⑤各地域のニーズに応える個社それぞれの経営を尊重し、公平で透明性の高いガバナンスを通して、志を同じくする新たな参画企業を歓迎します

1. お客さまへの統合シナジー提供

「健康」、「地域社会」、「価値」の3つの視点から、統合シナジーによる新たな価値を具体的に形にして、お客さまに提供することを想定しております。



2. 統合シナジーの切り口とシナジーの源泉

U.S.M.H

「健康」「地域社会」「価値」における新たな価値創造に向け、①新たな商品価値の創造、②新たなサービスの創造、③次世代を担う人財の育成、④経営効率の改善の4つの切り口に基づき、具体的な施策を実施します。

① 新たな商品価値の創造

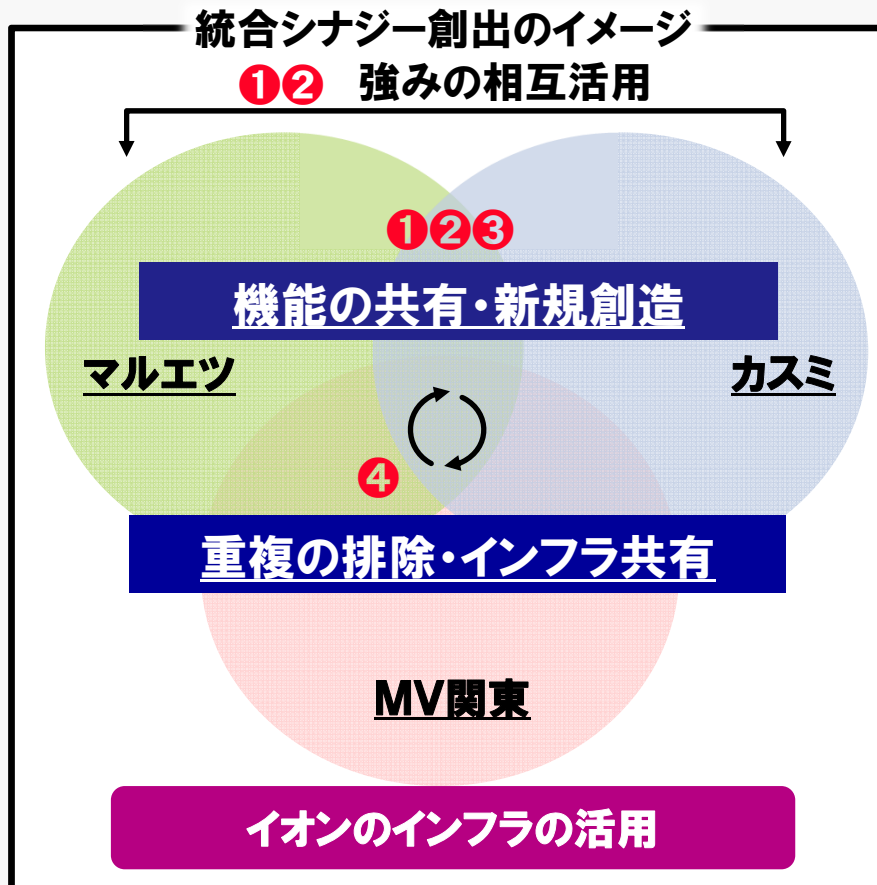
商品を通じた価値(鮮度・機能性・経済性・味・品質・食提案)、を創造し、お客さまの豊かで健康的な食生活の実現をめざす。

- 商品開発/産地開発
- 共同調達/共同販促
- センター開発

③ 次世代を担う人財の育成

常に革新と挑戦(価値創造)を続け、自らの成長を実感し、地域社会に貢献できる人財を育成していくことをめざす。

- 技術教育・研修の共有化
- 人財交流・ノウハウ共有



② 新たなサービスの創造

地域社会の生活者としてのお客さまのライフスタイルに合ったサービス・利便性の提供をめざす。

- 決済機能、利便性の向上
- オムニチャネルの推進
- マーケティング機能共有

④ 経営効率の改善

経営効率の改善により永続的に発展・成長し地域社会に寄り添う企業であり続けることをめざす。

- 資材・備品・機器の共同調達
- 本部機能集約
- 重複機能の排除・業務見直

3. 重点施策 (1) 新たな商品価値の創造

U.S.M.H

1. NB商品・海外商品の共同調達(原価低減)



2. 首都圏のお客さまのニーズに合わせたSM仕様の商品開発

3. 効果と効率を最大化する生鮮加工センターの設立



4. 出店戦略を見据えた共同複合センターの設立



5. 既存センターの共同利用による納品体制の最適化



6. 顧客満足度を高める定期的な共同販促



3. 重点施策 (2) 新たなサービスの創造

U.S.M.H

1. マーケティング分析情報の共有化

2. 効果を最大化する決済機能の導入(カード・電子マネー等)

3. インバウンド需要の取込み

4. 首都圏の店舗網を活用したオムニチャネルの推進

5. 地域に根差した新たなサービスの提供

6. 環境社会への貢献に向けた事業の推進



3. 重点施策 (3)次世代を担う人財の育成

1.SMに必要な教育体制の構築

2.経営幹部育成の為の能力開発

3.人財交流



3. 重点施策（４）経営効率の改善

U.S.M.H

1.情報の共有化及び資材等の共同調達によるコストの抑制

2.各種契約内容の精査と集約

3.既存センターの共同利用と情報共有による効率化

4.店舗運営におけるトータルオペレーションコストの最適化

5.間接部門の機能集約(経営の質的向上)



4. U.S.M.Hの役割

グループシナジー効果実現委員会

U.S.M.H

グループ全体で、組織的にシナジーを最大化するため、純粋持株会社であるU.S.M.Hにグループシナジー効果実現委員会を設置し各種プロジェクトを推進して参ります。

グループシナジー効果実現委員会

商品PT

営業企画PT

資材調達PT

物流PT

本部機能集約PT

人材育成PT

事業創造PT

システムPT

開発営繕PT

店舗開発PT

イオン(株)

丸紅(株)

委員長:社長 副委員長:副社長

HDと事業会社が戦略課題を認識・共有・議論する協力体制を確立する。
(HDの新たなビジネスモデルの構築)

(株)マルエツ 委員会

(株)カスミ 委員会

MV関東(株) 委員会

事務局[U.S.M.H(株)]

5. 中期経営方針【2017年度目標数値】

U.S.M.H

【業績(連結)】

- ・営業収益 7,200億円
- ・営業利益 160億円

【経営指標】

- ・ROE 6.0%

【店舗数】

- ・550店舗

【投資】

- 2015年度～2017年度
- ・累計680億円
(内、新店投資 320億円)

